

姫君と海賊 (1944)

THE PRINCESS AND THE PIRATE

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 アメリカ

時間 94分

初公開日 1951/04/05

公開情報 大映洋画部

【解説】

S・ゴールドウィン製作のB・ホープ単独主演作だが、最後にパラマウントでの相棒ビング・クロスビーがひょっこり現れ、おいしい所をさらっていくという、パロディ精神に富んだ海賊コメディ。18世紀の半ば、V・マクラグレン率いる海賊船が、恋人との仲を裂かれ家出してきた英国貴族の娘V・メイヨの乗るジャマイカ行き客船を襲う。その時、船に乗っていた芸人（ホープ）はとっさの機転でジプシーに化け何とか難を逃れたかに見えた。が、しかし、娘と共に捕まる。やがて、W・ブレナンの海賊の子分の助けで港町に逃げるが、そこは彼らの本拠地。再び海賊船に戻ったホープ、今度は親分に化けスキを窺うが、本物と鉢合わせ。あわや……という時に、味方の軍艦が現れ、姫君（=娘）を抱いてハッピーエンドと思いきや……。珍道中シリーズと同じで、今観ると笑えない所もあるが、このオチは傑作なので書かないことにする。監督はこの種の軽いお笑い専門のD・バトラー。

【クレジット】

監督	デヴィッド・バトラー	David Butler
製作	サミュエル・ゴールドウィン	Samuel Goldwyn
脚本	ドン・ハートマン	Don Hartman
	メルヴィル・シェイヴルソン	Melville Shavelson
	エヴェレット・フリーマン	Everett Freeman
撮影	ウィリアム・スナイダー	William Snyder
音楽	デヴィッド・ローズ	David Rose
出演	ボブ・ホープ	Bob Hope
	ヴァージニア・メイヨ	Virginia Mayo
	ビング・クロスビー	Bing Crosby
	ウォルター・ブレナン	Walter Brennan
	ヴィクター・マクラグレン	Victor McLaglen
	フランシス・フォード	Francis Ford